



携帯用バッテリー・充電器セット (WS-AC-46) の取扱い説明

このたびは、「Warm& Safe ヒーテッド・インナー」用小型リチウムイオンバッテリー・充電器のセット「WS-A-C-46」をご購入頂き、ありがとうございました。

バイクから降りた時にも「Warm & Safe ヒーテッド・インナー」を快適に発熱させるために、下記の点に充分にご注意の上、ご使用下さい。

1. まず、専用の充電器を家庭用コンセント（AC100V）に差し込んで下さい。
この時LEDが**緑色**に点灯します。
2. 次に、充電器にバッテリーを繋げて下さい。
充電を開始するとLEDの点灯色が**赤色**に変わります。
3. バッテリーが放電状態から充電を開始した場合で、約4時間にて満充電になります。
4. 満充電になると、LEDの点灯色が赤色から**緑色**に変わり、充電完了を知らせますので、速やかにバッテリーを外し、充電器もコンセントから抜いて下さい。
5. もし充電器をコンセントに差し込む前に、先にバッテリーを充電器に繋がますと、充電器のLEDが**緑色**に点灯しますが、その後コンセントに差し込み充電を始めると、上記「2.」の状態になります。
6. 充電されたバッテリーをバイクに取り付けたバッテリーケーブルの代わりに、ヒーテッド・インナーの供給電源としてご使用下さい。
この時必ず **!! 専用の温度コントローラー (WS-HTシリーズ) !!** をご使用下さい。
7. このバッテリーの電圧は7.4Vです。バイクのバッテリー（12V）より低電圧のため、風を受けての走行時には発熱量が不足します。走行時には、従来通りにバイク搭載のバッテリーからの電源供給でご使用下さい。
8. ご使用にあたり、違和感や異常を感じた場合には、ただちにご使用を中止して下さい。

<ご注意>

- * **!! このバッテリーは水に濡らしたり、火の中に投げたりしないで下さい。また、傷を付けたり、強い衝撃を与えないでください。!!**
- *長時間の連続使用などにおいて、低温ヤケドなどの症状を起こさないように、温度の設定・調整につきましてはお客様ご自身で充分にお気を付け下さい。
- *バッテリーの寿命は、充電300サイクルで概ね70~80%、500サイクルで同50~70%となっています。

その他、ご不明な点等ございましたらお問合せ下さい。

Warm & Safe ヒーテッド・インナー 国内総輸入代理店
東京都中野区鷺宮1-26-2 TEL03-3338-1788
株式会社 **キャピタル販売**
2013.09.01 - 1000